

平成29年度全国鉱山保安週間によせて

九州産業保安監督部長 上條 剛

各鉱山におかれましては、常日頃から鉱山保安行政に対し、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年も「国民安全の日（7月1日）」に合わせ、全国鉱山保安週間を迎えることとなりました。

この鉱山保安週間は、鉱山における自主保安活動を推進し、保安意識の高揚を図ることにより、鉱山における災害及び鉱害の防止を図る機会として、また、広く国民の皆様には鉱山保安に関する認識と理解を深めていただく機会として、昭和25年度より毎年度実施しています。

7月1日～7日の期間中、各事業所及び関係団体におかれましては、日常作業の一斉点検などの保安対策の徹底及び理解普及活動など、様々な取組みが行われることを期待しております。

九州産業保安監督部では、この期間に併せて保安標語の募集を行ったところ、鉱山から190作品の応募をいただき、その中から入選作品を5点選考いたしました。この入選した保安標語は各鉱山に配布するとともに、併せて全国鉱山保安週間のポスターの配布や、メールマガジンによる広報を行います。また、期間中、当部の幹部職員が鉱山に伺い、保安標語入選者の表彰、保安講話を行うなどの保安行事に取り組むこととしております。

全国の鉱山災害の発生は中長期的には減少してきているものの、現在は下げ止まりの傾向となっており、九州管内では、残念ながら今年に入って車両系鉱山機械による重傷災害が1件発生しております。全国ではすでに19件の災害が発生しているところです。このような状況から、自主保安活動を定着させ、さらに保安水準を向上させるためには、リスクマネジメントによる予防対策を徹底し、継続的な改善を行っていくことが重要です。

各鉱山におかれましては、鉱山保安週間を迎えるにあたり、保安総点検、保安講習、保安パトロール、見学会などの行事を予定されていることと存じますが、上記の趣旨を踏まえ、発生頻度の高い災害に係る防止対策等の推進や地震等自然災害への備えを再確認していただくなど、実りある鉱山保安週間となるよう積極的な取組みをお願いいたします。

また、鉦山で働かれる皆様におかれましては、この鉦山保安週間を機に、改めて自らと職場全体そして家族のため、保安意識の向上に努めていただきますようお願いいたします。

鉦山保安週間を一つの契機として、皆様方全員が、一致団結して災害・鉦害のない明るい職場づくりに邁進され、有意義な鉦山保安週間を展開されることを祈念しまして、私のメッセージといたします。

“ご安全に！”